

# 下阪本地域との連携を強化 街づくり推進室を新設へ



平成二六年五月十一日(日)、下阪本市民センターにて、来賓に羽野下阪本自治連合会長を迎え、司会に林幹事、議長に河村副会長を選出して総会が開催された。羽野自治連合会長は坂本

# 坂本城

坂本城を考  
える会会報

発行責任者  
藤本 一也  
大津市雄琴  
2丁目9-22

## 第八回総会にて 河村会長を選出する

城を考える会への対応として、「下阪本街づくり推進室」を新設し、室長に林さんを置くとの話があった。具体的には、①坂本城ではなく坂本城址という形で進める②湖中の石垣の紹介・開発を進める③下阪本観光商店街を進める④三津浜の紹介・観光化を進めるとのことである。

坂本城址公園の清掃活動を二回実施

坂本城を考える会主催

眺めは絶景・日本最古の天守閣  
**国宝・犬山城と**  
古町並み・犬山祭車山(やま)  
**城下町を自由散策しました**

からく川歴史館 ◆文化資料館 ◆どんと館

**バスツアー**

11月8日(金)

"釜めし御膳" 昼食付

わんわん寺形

総会では提案された議案のすべてが承認された。また役員の改選では天田氏が名誉会長に、河村氏が会長に選出された。

加○ホームページを更新  
■平成二六年度事業計画  
1. 下阪本地区の観光ガイドを実施する。

強化する。  
○イベントの実施○地域への勉強会の実施

■平成二五年度事業報告  
1. 観光ガイドは、○土日休日に公園でのガイドを随時実施○団体のガイド(坂本地区、NPOセクター会議、下阪本女性部)実施

○土、日、休日の公園ガイド○団体のガイド  
2. ボランティアアガイドを募集し、勉強会を実施する。  
3. 下阪本地域との連携を

○坂本城跡公園の清掃活動、  
○会報ニュース発行○研修旅行○ホームページの更新  
○下阪本文化祭参加

○公園の案内看板の修正を実施。  
2. 地域との連携は、女性部ガイドの実施と文化祭参加を実施。他に天田会長の講演を行った。

3. その他業務は、○

5. 実施・要望する。  
○新しい紙芝居の作成○老朽化した看板の修理○坂本城発掘調査○資料館の建設

3. その他業務は、○



■平成二六年度の役員  
名誉会長 天田省三 会長  
河村益孝 副会長 林  
宏 幹事会計 渡辺 豊  
幹事広報 藤本一也 幹事  
事務局 梶原大義 幹事



午後は約2時間、約六〇名の参加で、講師：長谷川博美氏（城郭研究家）・丸山竜平氏（前名古屋女子大教授）の記念講演会が、恒岡幹事の司会で実施された。演題は「明智光秀 近江出身伝説考察と坂本城天守幻想」

成宮律子 恒岡善博 山岡周天 奥村多栄子 監事  
並木益雄 中田安子 顧問  
中井 均（滋賀県立大）  
木村至宏（前成安造形大学長）  
馬淵直樹（日吉大社宮司）  
村田省三（元市産業観光部長）

### 講演の要旨



明智光秀の生誕地は、文献資料からまた現地に残る城址から、近江の多賀町佐目にあつたとされる光秀の父である明智十左衛門の屋敷とされる地ではないか。また、坂本城の本丸は、同時代の他の城の例などから、湖岸ではなく、少し陸地に入った東南寺や明智塚付近にあったのではないか。

### 会長を拝命するにあたって

第八回坂本城を考える総会で皆様に計らせて戴きました処、反対者も無く受け入れて頂き、誠にありがとうございます。総会でも詳しく述べさせて頂きましたが、「坂本城を考える会」の発起人であり、昨年来、急なる病（脳梗塞）に倒れ、命に別状はなかったものの、右半身不随となり、言語の障害もあり、会長としての継投は困難であるとの判断の下、役員会では次期会長の人選には、副会長の河村がするべきだ、との役員の総意でお引き受けした次第です。

昭和十八年、母方の地縁者のお世話で、坂本城跡二の丸東南寺川河口北側に建てていた、比叡山千日廻峰者、正井観順大阿闍梨（千日廻峰一度満行、三度目の途中で倒れる）の庵を、仮住まいとして生活を始めました。やがて、戦火は日を追って激しくなり、度重なる連日の空襲で、すっかり廃墟となり、元に戻れず生活基盤を当地に置き換えたのです。

私と坂本城との関係ですが、私の両親とその子ども（三人）は、大阪にて平穏な生活を営んでおりましたが、第二次世界大戦による影響が、年を追うごとに激しくなり、艦載機の空襲が大阪の街を脅かすことから、

今でこそ自動車が行き交い、事業を営む企業も住宅も建ち賑やかになりましたが、それまでは旧道から自転車がやっと通れる、畦道の先にポツンと建つ有様で、わが家族は、その昔、明智光秀が城主として活躍した、城跡（二の丸）としての認識は、無かったやに思われます。びわこ湖畔に建つ一軒屋の周囲は、みな田畑で、長年住む事で農耕者と親し



くなるのは必然で、その中の一人が天田さん家族でした。年の差もあり普段から長くお付き合いがあった訳ではありませんが、挟い田舎のこと、お互いの事情の解かる間柄、ある日天田さんに呼び止められて、「お前が住居としていた一帯の土地は坂本城の跡地ゆえに、偽り無き歴史的価値の高い比叡山に合わせて、坂本城を復興することで、長浜城のように観光客が押し寄せたい」とその強い要望を話され、私も事業をしている手前、長年お世話

の一人が天田さん家族でした。年の差もあり普段から長くお付き合いがあった訳ではありませんが、挟い田舎のこと、お互いの事情の解かる間柄、ある日天田さんに呼び止められて、「お前が住居としていた一帯の土地は坂本城の跡地ゆえに、偽り無き歴史的価値の高い比叡山に合わせて、坂本城を復興することで、長浜城のように観光客が押し寄せたい」とその強い要望を話され、私も事業をしている手前、長年お世話

になった下阪本が発展する  
ならと、断らずに引き受け  
たのです。

会長としての役柄からす  
れば、城や人物を始め、当  
時の戦略的構図が語れなけ  
ればならず、それが全くと  
いつていいほど解からず、  
「何故この会に入っている  
の？」と疑われるほど無知  
なのです。入会によって少

しは学ばせて頂きましたが、  
理解ある皆様からすれば、  
大学生と幼稚園児程の差が  
あると申しても過言ではあ  
りません。そうした意味を  
ご理解の上、「坂本城を考  
える会」として統率を計り、  
役員一同楽しく学び、知り、  
行動を共にする会として努  
めますので、何卒よろしく  
お願い申し上げます。

# まほろしの坂本城と 石積み門跡坂本を巡る ガイド行きます 幹事 恒岡善博

元亀二年(1571)九月の  
比叡山焼打ち後、織田信長

は明智光秀に坂本城を築か  
せました。当時の坂本は巨



大な莊園領主延暦寺  
の門前町であるとも  
に琵琶湖上交通の  
要港であり、北国や  
東国から集まった年  
貢等を京都へ運ぶ物  
流拠点の一大都市で  
した。  
しかし、天正十年  
(1586)六月、光秀  
は本能寺の変で信長  
に反逆するも、山崎

の合戦で羽柴秀吉に敗れ、  
坂本城は炎上しました。そ  
の後、坂本城は復興されま  
すが、秀吉は大坂城を築く  
と、琵琶湖の物流拠点も坂  
本から大津に移り、天正十  
四年(1586)ごろ大津城が  
築かれると、坂本城は廃止  
されました。  
探訪は、坂本城跡および、  
世界遺産である延暦寺の里  
坊と共に繁栄した石積みの  
町坂本を坂本城を考える会  
のボランティアガイドが案  
内します。



モデルコース  
京阪坂本駅↓生源寺(最  
澄生誕地)↓旧白毫院↓  
滋賀院門跡↓慈眼堂↓坂  
本城址石碑↓東南寺↓  
坂本城址公園(光秀像)  
↓坂本城本丸跡↓明智塚  
↓酒井神社↓下阪本市民  
センター↓京阪坂本駅・  
JR比叡山坂本駅  
・実施するコースは希望  
をお聞きして決めます。  
・お申し込みは原則とし  
て10名以上の団体でお  
願います。

## 会費納入のお願い

■平成26年度会費1,200円を、未だ納  
入されていない会員は、郵便振替で至急  
納入願います。現金でも結構です。  
払込取扱票が必要な方は 連絡頂ければ  
送ります。

■ 口座番号 00940-8-193042  
加入者名 坂本城を考える会  
他の金融機関からは  
店番 468- 普通預金 0954399  
■ 520-0113 大津市坂本3-17-61  
渡辺 豊 Tel077-578-4607  
090-7348-1083

・参加費はおひとり  
につき500円(ガ  
イド料、資料代等)  
・申込み・お問い合わせは  
坂本城を考える会 恒岡  
(077-578-8295)まで



# 坂本城址公園の清掃活動に参加を

坂本城を考える会では、坂本城址公園の清掃活動を続けており、公園利用者にすっきり気持ちよくなったと喜ばれています

とき **9月27日(土)** 小雨決行  
**9時～11時**

ところ 大津市下阪本「坂本城址公園」  
軍手などを持参し、作業ができる服装でご参加を



前回の公園清掃に参加の様子



坂本城を考える会主催

蒲生氏郷による(穴太衆)の石垣

## 松阪城跡石垣

悠久の歴史きらめく

## 亀山城多門櫓・関宿町並み



日帰り

バスツアー



11月11日(火)

JR 比叡山坂本駅 8:10出発  
JR 大津駅(裁判所前) 8:30出発

JR 比叡山坂本駅前 8:10 == JR 大津駅(裁判所前) 8:30 == 大津IC == <新名神> == 松阪IC == 松阪城(見学) == 亀山城(見学) == 関宿町並み散策(見学) == 関IC == <新名神> == JR 大津駅 16:30頃 == JR 比叡山坂本駅 16:50頃

昼食付!!

参加者募集

先着25人

お1人 **5,000円**

申込み・問合せ先

大津市穴太3丁目13-16  
坂本城を考える会  
事務局 梶原 大義  
077-579-0784



## ボランティアガイド募集中

579-8888まで

歴史的に知名度の高い坂本城について地元だけの文化遺産にしておくだけではもったいないと考え、坂本城を世間に紹介、PRしていくことになりました。平成22年度の総会でボ

ランティアガイドを行うことを確認し、ガイド役を募集、資料を、作成して学習会等を行ってきました。今後は、広報にも工夫し申込みが増加することを目指しますが、ガイド役が不

足りています。申し込みがあった場合に適切に対応できるように、ガイドに協力して下さる方がありましたら河村会長(TEL 077-579-8888)までご連絡下さい。